

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		自立支援・放デイ グランアミスター				公表日	令和 7年 3月 19日		
						利用児童数	25名	回収数	23名
		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない			
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1	0	4		人数や子どもの状態によって活動スペースを分けている 活動場所の提示や定期的な報告を行っていく	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	18	2	0	3		職員数は十分に確保しており、HPに記載しているが、今後保護者が認知しやすいよう情報公開の場を設けていく	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	4	0	6		子どもたちが過ごしやすい環境設定、物の配置をおこなっている 常に検証し、必要に応じて変更するなどの対応を行なっている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	0	0	5		日々の掃除を徹底し、子どもたちが過ごしやすい環境を整えている 今後、保護者が認知しやすいよう活動時の写真公開や場所の開示をおこなうよう改善していく	
適切な 支援の 提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	3	0	0		専門的な支援を継続しておこなっているが、今後も能力・資質の向上に努めていく	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23	0	0	0		日々おこなっている支援内容を支援プログラムとして開示している	
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	22	1	0	0		日々の様子を踏まえ、保護者とのモニタリング、スタッフ間での会議などを基に個別支援計画書を作成している 今後も継続し、子どもと保護者が納得し理解を得られるよう努めていく	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	1	0	0		子どもの支援に必要な項目を適切に設定した上で、具体的な支援内容を設定している	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21	1	0	1		個別支援計画書に沿った支援をおこなっている 保護者への理解を深めるために、定期的な情報共有をおこなえるよう努めていく	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	0	0	0		毎月月案を作成し、子どもたち一人ひとりが様々な活動に取り組めるよう活動プログラムを計画している	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	12	3	1	7		学童や他事業所(同施設内)との交流は持っており、野外活動を通して地域との交流を図っている。活動内容の情報発信をわかりやすくすることで保護者の理解を深めていきたい	
保護者への 説明	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21	2	0	0		契約時に細かな説明を行い、同意を頂いています 支援プログラムについては今後、説明に追加していきます	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22	1	0	0		面談の際、個別支援計画書を基に支援内容の説明をおこなっている 理解しやすい説明の工夫をおこない、保護者に納得していただけるよう努めていく	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	0	3	2		必要に応じて相談体制を整えている 今後、家族参加型の研修会や情報提供の機会を定期的に設けられるよう努めていく	
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	21	1	0	1		日々の療育内容や生活の様子を連絡アプリを使用して伝えている 早急性がある情報や子どもの状態に関しては、面談の設定や電話連絡、お迎えの際に情報共有を基に共通理解の場を設けている	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	1	0	1		必要に応じて相談体制を整え、定期的に面談を設定し、保護者からの相談、悩みを話す機会を設けている 今後、面談機会を増やしていくよう積極的に声掛けをおこなっていく	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	2	0	0		子どもや保護者に寄り添った支援をおこなっている 声掛けに関しては、注意を払い配慮した伝え方を心がけている	

等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	2	1	5	参加者が集まらず、VIDAサロンを開催することができなかった第1回目の開催が決定しているため、今回の開催を機に今後、定期的に開催を予定していく
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	3	0	0	相談や申入れがあった際には、速やかに連絡・対応をおこなっている各家庭によって、個別での説明と必要な情報共有の基、都度対応をおこなっている
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	0	0	1	視覚化や配慮した声かけをおこないながら、意思疎通・情報伝達に取り組んでいる
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	23	0	0	0	ホームページでのブログ更新やSNSを定期的に更新することで情報の発信をおこなっている
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21	0	0	2	個人情報に記載された書類は決められた書庫に保管しており、廃棄書類に関してはシュレッダーを使用している
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	0	0	3	月に1度避難訓練を実施している
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23	0	0	0	月に1度避難訓練を実施している発生状況や場所の変更をおこないながら避難経路、避難先の確認をおこなっている
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	0	0	2	子どもの安全を確保した上で活動をおこなっている改善が必要だと感じた際には、速やかに環境調整、対応方法の改善をおこなっている
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	2	1	2	事故等(怪我等含む)が発生した際には、速やかに連絡、状況報告をおこなっている。説明・伝達不足、子どもと保護者への配慮不足が無いように適切な対応の徹底をおこなっていくよう努めていく
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18	5	0	0	子どもたちが安心感を持って通所できるよう、今後も安心して過ごせる環境づくりをおこなっていく
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	9	0	0	楽しい、来たいという気持ちを継続して持ってもらえるよう、活動内容の工夫や子どもたちのやりたいを叶えられる活動への取り組みを実施していきたい
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	1	0	0	一人ひとりに合わせた支援をおこないつつ、安全で安心できる環境づくりの継続をおこなっていく相談時の迅速な対応、定期的な面談の設定をおこない、保護者と密に連携を取っていく